サイエンス&テクノロジー　セミナーのご案内

■混乱状態にある多数の既存事業、新規事業対象などの各種テーマの選定・評価の基本的考え方■
■経営者・上司の投資判断の迅速化を促すテーマの選定・評価の可視化■
■不確実性の高い将来の事業化に向けたイノベーティブな研究開発テーマの選定判断と評価■

K191081

＜上司・経営層を納得させる＞
不確実性の高いR&Dテーマの選定・評価と必要な指標の揃え方・根拠の示し方

～事業性判断にもとづくテーマの費用対効果などの考え方と各種評価法事例紹介～

価値づくりセミナー

2名同時に申込みで1名分無料
※適用される範囲等、詳細はホームページをご覧ください

日時	2019年10月31日(木) 10:30～16:30	会場	東京・港区浜松町 芝エクセレントビル B1F KCDホール
受講料	49,500円 ⇒S&T会員 47,020円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体45,000円＋税4,500円　会員:本体42,750円＋税4,270円)	資料・昼食付	

講師紹介

(株)テクノ・インテグレーション　代表取締役　工学博士　出川 通　氏

【専門】 イノベーションのマネジメント、MOT(技術経営)、研究開発マネジメント、材料加工プロセス

趣 旨

不確実な未来のなかで、将来の事業性を考えた研究開発テーマ選定・評価はどうすればよいか？昨今のイノベーションの必要性・重要性に対応して企業の研究開発部門の事業貢献に対する期待は益々大きくなってきています。しかし各テーマの開始前選定、進捗途中、完了後における経済的、定量的評価についてはさまざまな混乱も増しています。特に不確実性の高い、イノベーションを伴うテーマの研究開発や事業化ステージにおいての選定・評価の考え方はまだまだ大きな課題として残っているといえます。

本セミナーでは、研究開発テーマの選定と評価を「目的」と「時間軸」に区分し、選定と評価の考え方を整理します。次に、企業で実際に使われている各種評価法を分類・整理し、限られた経営資源をどのように可視化して割り振ったらよいか理解できるよう、具体的な実例を交え解説します。

プログラム

1. 研究開発テーマ選定・評価のプロセスはなぜ可視化できにくいのか？
   - ・研究開発テーマ選定・評価を役立たせるためにまず知っておくこと
   - ・取り上げる研究開発テーマの区分:目的、対象と進捗ステージ
   - ・研究開発資金の性格と企業価値の向上
2. 研究開発テーマ選定・評価の基礎的考え方としての未来の共有化とMOTの方法論
   - ・経営側から見たR&Dへの期待変化と対応
   - ・研究開発におけるイノベーションのプロセスと選定・評価の重要性
   - ・研究開発評価における費用対効果の考え方
3. 研究開発の選定・評価法について(1)
   :基本と不確定の少ない場合
   - ・研究開発(テーマ)選定・評価の現状と課題
   - ・R&Dの事業性評価と投資回収の考え方の基本
   - ・事業性評価へのファイナンスの基本
     :DCF法、NPV法、IRR法と適用範囲
4. 研究開発の選定・評価法について(2)
   :不確定の大きい場合の定量的判断とは
   - ・未来の不確定性をどのように定量的な判断に取り入れるか
   - ・ステージ(ゲート)法の基本と、実践的な活用法の整理
   - ・定性的な選定・評価法(BMO法、STAR法など)
   - ・確率論を加味した各種定量化方法
     (モンテカルロ法、リアルオプション法など)
5. 事業戦略マップ(TIG法)による可視化と選定・評価への活用事例
   - ・TIGの概略とその可能性:経営者と推進者を共有化
   - ・TIGの研究開発テーマの具体的な適用イメージ
   - ・TIGの応用事例:具体的な適用プロセス例とテーマの優先判断事例
6. 未来の価値をどう算出し、企業の現場で実践に役立たせるか
   - ・選定・評価法の内容整理と適用範囲への考え方
   - ・定性的、定量的な方法と可視化のまとめ:実践的な検証手法と有効性
   - ・R&Dの投資判断をどのように分類・整理して活かすか

□質疑応答□

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※「価値づくりセミナー専用クーポン」以外の割引は適用できません。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙	K191081(R＆Dテーマ)		

会社名 団体名			
部 署			
役 職		住 所	〒
ふりがな 氏 名			
TEL		FAX	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内
□E-mail希望・登録済み
□郵送希望・登録済み
□希望しない
S&T会員価格を適用いたします。(E-mailアドレス必須)

お支払方法
□銀行振込 (振込予定日　　月　　日)
□当日現金払い

通信欄

●受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、
もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、
事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル:　キャンセル料はいただきません。
・開催3～6日前でのキャンセル:　受講料の70%
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席:　受講料の100%
※ご注意※　参加者が最少催行人数に達しない場合など、
事情により中止になることがございます。

サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188　FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com

FAX 03-5733-4187　HPからもお申込みができます　検索サイトで K191081　R&Dテーマ で検索!